

令和5年度

定期監査報告書

(小学校、中学校、保育園分)

伊那市監査委員

5 伊監第 27 号
令和 6 年 2 月 27 日

伊 那 市 長 白 鳥 孝 様
伊那市議会議長 白 鳥 敏 明 様

伊那市監査委員
北 原 藤 重
池 上 忍
吉 田 浩 之

令和 5 年度定期監査（小学校、中学校、保育園分）の結果報告について

地方自治法第 199 条第 4 項の規定により、令和 5 年度の定期監査を実施し、併せて地方自治法第 199 条第 2 項の監査を実施したので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

目 次

第 1	準拠する基準	1
第 2	監査等の種類	1
第 3	監査の対象	1
第 4	監査の着眼点及び主な実施内容	1
第 5	監査の実施場所及び日程	2
第 6	監査の結果	2
1	収入について	3
2	支出について	3
3	施設・財産管理について	3
4	運営について	4

令和5年度定期監査報告書

第1 準拠する基準

伊那市監査委員は、伊那市監査基準（令和2年伊那市監査委員告示第4号）に準拠して監査を実施した。

第2 監査等の種類

定期監査（地方自治法第199条第4項の規定による監査）

第3 監査の対象

小学校、中学校、保育園のうち、天竜川西側と高遠地区に位置する全体のおおむね二分の一について実施した。

第4 監査の着眼点及び主な実施内容

令和5年度の定期監査執行計画に基づき、各小・中学校、保育園から提出された監査資料及び抽出した関係書類により、財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、その他の事務の執行について関係書類の照合、実査並びに学校長又は園長等からの説明を受け、質疑応答により監査を実施した。

各事務事業について、以下の観点の主眼とし実施した。

- 1 事務執行は、合規的に行われているか。
- 2 予算執行は、計画的かつ適正に処理がなされているか。
- 3 各種の帳簿、証拠書類の係数は符合しているか。
- 4 契約事務及び金銭会計事務は適正に行われているか。
- 5 財産管理、施設管理は適正に行われているか。

第5 監査の実施場所及び日程

令和5年11月 1日	高遠小学校、小鳩園
令和5年11月 2日	西箕輪小学校、西箕輪中学校、西箕輪保育園、西箕輪南部保育園
令和5年11月 8日	竜南保育園、竜北保育園、伊那小学校、伊那西小学校
令和5年11月10日	西春近南小学校、西春近北小学校、西春近北保育園、西春近南保育園
令和5年11月13日	伊那中学校、竜西保育園
令和5年11月15日	高遠第2・3保育園、高遠保育園、高遠北小学校、高遠中学校

各学校・保育園における校長室、事務室、会議室、校舎及び園舎の内外等

第6 監査の結果

監査の結果、財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、その他の事務の執行については、「事務を処理するに当たっては、住民の福祉の増進に努めるとともに、最少の経費で最大の効果を挙げるようにしなければならない。」また、「組織及び運営の合理化に努めるとともに、規模の適正化を図らなければならない。」という地方自治法の主旨に則り、おおむね適正かつ効率的に執行されているものと認められたが、以下のとおり、一部に改善・検討を要すると思われる点が見受けられたので、早めの対応に努められたい。

1 収入について

＜ 共通 ＞

- ・保育料及び給食費等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。それぞれの事案により最適な方法を検討し、引き続き未収金解消の取り組みをされたい。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。
- ・保育園卒園及び小・中学校卒業後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒園、卒業までに完納となるよう今後も引き続き取り組まれたい。
- ・現金は可能な限り短時間で収納し、長期間に渡り手元に保管しないよう引き続き努められたい。

＜ 小・中学校 ＞

- ・金融機関との決済において、インターネットバンキングの利用が拡大してきている。利便性が向上し業務の軽減が図られているが、パソコン上で簡単に金銭の出し入れが可能となるため、不正防止の対策として複数人でチェックする体制とされたい。

2 支出について

＜ 共通 ＞

- ・食育の推進及び給食食材の地産地消については、地域経済の活性化や、SDGsの観点からも、引き続き積極的に取り組まれたい。
- ・備品購入費、修繕費等の予算は、要求をもとに予算化されたものであるため、できるだけ早期に執行できるよう努められたい。
- ・スケールメリットを活かして、全体で一括購入できるものは担当課がまとめて発注し、購入価格を抑える方法を検討されたい。

3 施設・財産管理について

＜ 共通 ＞

- ・消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、消火器点検において更新時期を過ぎているものについては、速やかに対応されたい。
- ・体育器具や遊具について、修理等が指摘されているものは早急に対応されたい。
- ・施設等の老朽化により修繕を要する箇所が増大している。今後、適正に施設を管理するためにも必要な修繕は計画的に実施されたい。
- ・施設の修繕で緊急を要するものについては、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。
- ・老朽化が進んでいたり、既に使用しなくなったプールの今後のあり方について検討されたい。
- ・施設内の樹木については倒木や枝の落下など事故に繋がる危険性がある

ことや、枯れ葉が屋根に積もり雨樋や排水口が詰まることにより雨漏りの原因にもなるため、枝払いや定期的な清掃などを計画的に実施するよう検討されたい。

- ・備品、骨董品、寄付物品については、台帳と現品を整合して確実な管理をされたい。また、壊れて使用できない備品等は廃棄の手続きにより台帳の整理をされたい。

＜ 小・中学校 ＞

- ・薬品（劇薬）の在庫管理において、台帳と薬品の残量に相違がないよう確実に管理をされたい。また、使用済みの薬品についても事故が無いよう厳重に管理されたい。
- ・施設の老朽化等により、ほとんどの小中学校で雨漏りが発生している。必要な修繕を計画的に実施されたい。

＜ 保育園 ＞

- ・棚などが一部固定されていない園が見られた。家具等の転倒により事故の危険があるものは確実に固定されたい。
- ・園児の仕様するトイレと給食調理員が使用した白衣を洗う洗濯機が同じ空間にあり、衛生上好ましくないため対策を講じられたい。
- ・職員の休憩室にエアコンが設置されていない園が見られた。近年は過去に例のない猛暑が長く続いているため、職員の体調管理のためにもエアコンの設置を要望し職場環境の改善を図られたい。

4 運営について

＜ 共通 ＞

- ・食物アレルギーのある園児、児童・生徒の給食については、今後も引き続き複数の職員で確認し、保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。
- ・不審者、クマ・サル等の鳥獣への対策・対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、園児、児童・生徒の安全確保に努められたい。
- ・情報通信サービスを利用し、保護者との情報共有などへの活用が進んでいる。更なる有効活用について研究されたい。

＜ 小・中学校 ＞

- ・過重労働やストレス過多とならないよう業務分担を行うなど、健康面への配慮をされたい。

＜ 保育園 ＞

- ・全国各地で発生した事故を受け対応が取られているが、今一度、内部に潜むリスクを検証し、事故防止に努められたい。
- ・要支援児に対応する職員の不足、職員の非正規化、勤務体系の多様化などにより保育士への負担が増加している。今後も保育士の確保に努め、安心できる保育を推進されたい。

- ・殆ど年休を取得していない職員や、振替休暇が取得できない職員が見受けられた。人員が不足しているのであれば人員増を含めて担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。また、超過勤務の増加等に注意し、過重労働とならないよう配慮されたい。

令和5年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

小学校、中学校（学校教育課）

指摘事項	処理状況
<p>＜ 小学校、中学校共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育料及び給食費等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。それぞれの事案により最適な方法を検討し、引き続き未収金解消の取り組みをされたい。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。 ・保育園卒園及び小・中学校卒業後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒園、卒業までに完納となるよう今後も引き続き取り組まされたい。 ・現金は可能な限り短時間で収納し、長期間に渡り手元に保管しないよう引き続き努められたい。 ・金融機関との決済において、インターネットバンキングの利用が拡大してきている。利便性が向上し業務の軽減が図られているが、パソコン上で簡単に金銭の出し入れが可能となるため、不正防止の対策として複数人でチェックする体制とされたい。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育の推進及び給食食材の地産地消については、地域経済の活性化や、SDGsの観点からも、引き続き積極的に取り組まされたい。 	<p>＜ 小学校、中学校共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未納者へは早期に連絡をとりながら未収金の解消に努めると共に、交渉経過を確実に記録するよう指導します。 ・早期の対応を心がけながら、現年以前の未収金が発生しないように努めます。 ・現金は可能な限り短時間で収納できるよう、努めてまいります。 ・会計処理にあたっては、インターネットバンキングの利用の有無にかかわらず、適正な管理に努めてまいります。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全小中学校 21校で食材を育て、収穫し、調理して、食べるという総合的な体験を通じた取り組みができ、同時に地域との交流も行うことができました。SDG

令和5年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費、修繕費等の予算は、要求をもとに予算化されたものであるため、できるだけ早期に執行できるよう努められたい。 ・スケールメリットを活かして、全体で一括購入できるものは担当課がまとめて発注し、購入価格を抑える方法を検討されたい。 <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、消火器点検において更新時期を過ぎているものについては、速やかに対応されたい。 ・体育器具や遊具について、修理等が指摘されているものは早急に対応されたい。 ・施設等の老朽化により修繕を要する箇所が増大している。今後、適正に施設を管理するためにも必要な修繕は計画的に実施されたい。 ・施設の修繕で緊急を要するものについては、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。 ・老朽化が進んでいたり、既に使用しなくなったプールの今後のあり方について検討されたい。 	<p>sの観点からも、今後も引き続き食育の推進を図るよう努め、食材については、今後も地産地消に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早期に執行できるよう指導してまいります。 <ul style="list-style-type: none"> ・一括購入については、例年、机やイスなど実施しているところです。他の物品についても、検討してまいります。 <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未改善の消防設備や、消火器の薬剤詰め替え時期を過ぎているものについては早急に対応します。 ・体育器具や遊具について、修理等が指摘されているものについては早急に対応、もしくは使用を中止するなどの処置を確実にを行います。 ・施設等の現状把握に努め、計画的に対応します。 ・緊急性を要する箇所については、学校と担当課と連絡を密に取り合い、早急に修繕を実施します。 ・プールのあり方については、検討委員会を立ち上げ現在、検討中です。

令和5年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<ul style="list-style-type: none"> ・施設内の樹木については倒木や枝の落下など事故に繋がる危険性があることや、枯れ葉が屋根に積もり雨樋や排水口が詰まることにより雨漏りの原因にもなるため、枝払いや定期的な清掃などを計画的に実施するよう検討されたい。 ・備品、骨董品、寄付物品については、台帳と現品を整合して確実な管理をされたい。また、壊れて使用できない備品等は廃棄の手続きにより台帳の整理をされたい。 ・薬品（劇薬）の在庫管理において、台帳と薬品の残量に相違がないよう確実に管理をされたい。また、使用済みの薬品についても事故が無いよう厳重に管理されたい。 ・施設の老朽化等により、ほとんどの小中学校で雨漏りが発生している。必要な修繕を計画的に実施されたい。 <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギーのある園児、児童・生徒の給食については、今後も引き続き複数の職員で確認し、保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。 ・不審者、クマ・サル等の鳥獣への対策・対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、園児、児童・生徒の安全確保に努められたい。 ・情報通信サービスを利用し、保護者との情報共有などへの活用が進んでいる。更なる有効活用について研究されたい。 ・過重労働やストレス過多とならないよう業務分担を行うな 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な樹木医診断及び、診断結果に基づく伐採を進めます。また雨樋の清掃についても、危険作業ではないものについては定期的実施し、また高所等危険な箇所については、予算の優先順位等を考慮し実施するようにします。 ・台帳と現品の確認を実施し、適切な管理を行います。 ・薬品の確実な管理を徹底します。また、使用済み薬品の専門業者による処分を実施します。 <ul style="list-style-type: none"> ・実施計画への登載、個別計画の策定を通して改修等を進めます。 <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食物アレルギー対応は給食関係者の最優先事項の一つであり引き続きマニュアルに基づき慎重に対応していきます。 ・不審者や野生鳥獣等への対応は、関係者と情報を共有し、児童・生徒の安全確保に努めてまいります。 ・情報通信サービスの利用は、他市町村の取組も参考にしながら引き続き検討してまいります。 ・過重労働やストレス過多とならないよう、研究、支

令和5年度定期監査（小学校、中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
ど、健康面への配慮をされたい。	援してまいります。

令和5年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

保育園（子育て支援課）

指摘事項	処理状況
<p>＜ 保育園共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育料及び給食費等の未収金については、その都度、保護者と連絡を取り、状況を把握しながら解消に努められている。それぞれの事案により最適な方法を検討し、引き続き未収金解消の取り組みをされたい。なお、保護者と交渉した場合は、交渉の経過を記録されたい。 ・ 保育園卒園及び小・中学校卒業後に過年度未収金を回収することは極めて困難なため、卒園、卒業までに完納となるよう今後も引き続き取り組まれたい。 ・ 現金は可能な限り短時間で収納し、長期間に渡り手元に保管しないよう引き続き努められたい。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育の推進及び給食食材の地産地消については、地域経済の活性化や、SDGsの観点からも、引き続き積極的に取り組まれたい。 ・ 備品購入費、修繕費等の予算は、要求をもとに予算化されたものであるため、できるだけ早期に執行できるよう努められたい。 ・ スケールメリットを活かして、全体で一括購入できるものは担当課がまとめて発注し、購入価格を抑える方法を検討され 	<p>＜ 保育園共通 ＞</p> <p>1 収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 引き続き未収金解消の取組を進めていきます。保護者との交渉の経過を記録するようにします。 ・ 卒園までに完納となるよう取り組んでいきます。 ・ 可能な限り、収納した日に子育て支援課に届けるようにします。 <p>2 支出について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食育については各園の反省や意見を基に次年度の計画を見直し推進してまいります。食材の地産地消についても引き続き進めてまいります。 ・ 早期の執行に努めます。 ・ 入園品等、数の出るものは一括で契約をしております。

令和5年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<p>たい。</p> <p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防設備点検による指摘事項について未改善のものや、消火器点検において更新時期を過ぎているものについては、速やかに対応されたい。 体育器具や遊具について、修理等が指摘されているものは早急に対応されたい。 施設等の老朽化により修繕を要する箇所が増大している。今後、適正に施設を管理するためにも必要な修繕は計画的に実施されたい。 施設の修繕で緊急を要するものについては、担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。 老朽化が進んでいたり、既に使用しなくなったプールの今後のあり方について検討されたい。 施設内の樹木については倒木や枝の落下など事故に繋がる危険性があることや、枯れ葉が屋根に積もり雨樋や排水口が詰まることにより雨漏りの原因にもなるため、枝払いや定期的な清掃などを計画的に実施するよう検討されたい。 備品、骨董品、寄付物品については、台帳と現品を整合して確実な管理をされたい。また、壊れて使用できない備品等は 	<p>3 施設・財産管理について</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防設備、体育器具の不備箇所につきましてはR6当初予算で速やかに対応します。 施設の修繕につきましては保育園との情報交換を密にとり安全確保を基本とし、危険性のある個所は速やかに対応し、それ以外の修繕箇所は優先順位をつけながら計画的に実施していきます。 プール活動は園児の発達段階において重要な役割を果たしているものと認識しているため老朽化したプールは計画的に更新を行っていく予定（R6手良・竜南更新予定）です。 危険木は速やかに処理をしていきます。また、雨樋の枯れ葉等につきましては梅雨や台風時期前に清掃を実施していきます。 備品の管理につきましては定期的にチェックを行い適正な管理に努めます。

令和5年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<p>廃棄の手続きにより台帳の整理をされたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 棚などが一部固定されていない園が見られた。家具等の転倒により事故の危険があるものは確実に固定されたい。 ・ 園児の使用するトイレと給食調理員が使用した白衣を洗う洗濯機が同じ空間にあり、衛生上好ましくないため対策を講じられたい。 ・ 職員の休憩室にエアコンが設置されていない園が見られた。近年は過去に例のない猛暑が長く続いているため、職員の体調管理のためにもエアコンの設置を要望し職場環境の改善を図られたい。 <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食物アレルギーのある園児、児童・生徒の給食については、今後も引き続き複数の職員で確認し、保護者との連絡を密にして事故が起こらないよう一層の注意を図られたい。 ・ 不審者、クマ・サル等の鳥獣への対策・対応については、今後も保護者や地域と情報を共有し、園児、児童・生徒の安全確保に努められたい。 ・ 情報通信サービスを利用し、保護者との情報共有などへの活用が進んでいる。更なる有効活用について研究されたい。 ・ 全国各地で発生した事故を受け対応が取られているが、今一度、内部に潜むリスクを検証し、事故防止に努められたい。 ・ 要支援児に対応する職員の不足、職員の非正規化、勤務体系 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険な棚につきましては固定をしました。 ・ 洗濯機について、給排水設備工事の実施も含め、トイレ以外の設置場所を検討します。 ・ R6～R7事業で全園の一般職員、給食職員休憩室のエアコン設置を行う予定です。 <p>4 運営について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食物アレルギー対策は調理員や保育士への研修等を通して事故のないように注意していきます。 ・ 安心安全メール、コドモンを活用し、情報共有を進めます。 ・ 新たな機能について、計画的に導入していきます。 ・ 各地で発生した事故を教訓に、事故防止に努めます。 ・ 正規職員と会計年度任用職員Ⅰ種の育児休業等の休職

令和5年度定期監査（小・中学校、保育園） 指摘事項

指摘事項	処理状況
<p>の多様化などにより保育士への負担が増加している。今後も保育士の確保に努め、安心できる保育を推進されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・殆ど年休を取得していない職員や、振替休暇が取得できない職員が見受けられた。人員が不足しているのであれば人員増を含めて担当課と連絡を密にして早急に対応を検討されたい。また、超過勤務の増加等に注意し、過重労働とならないよう配慮されたい。 	<p>者の増により、保育士の確保が難しくなっていますが、正規職員の応募は毎年一定数あるため、総務課とも調整し、保育士確保に努め、年休の取得も合わせて推進していきます。なお、会計年度任用職員の保育士については、令和6年度より重点的に処遇改善を行う予定です。</p>